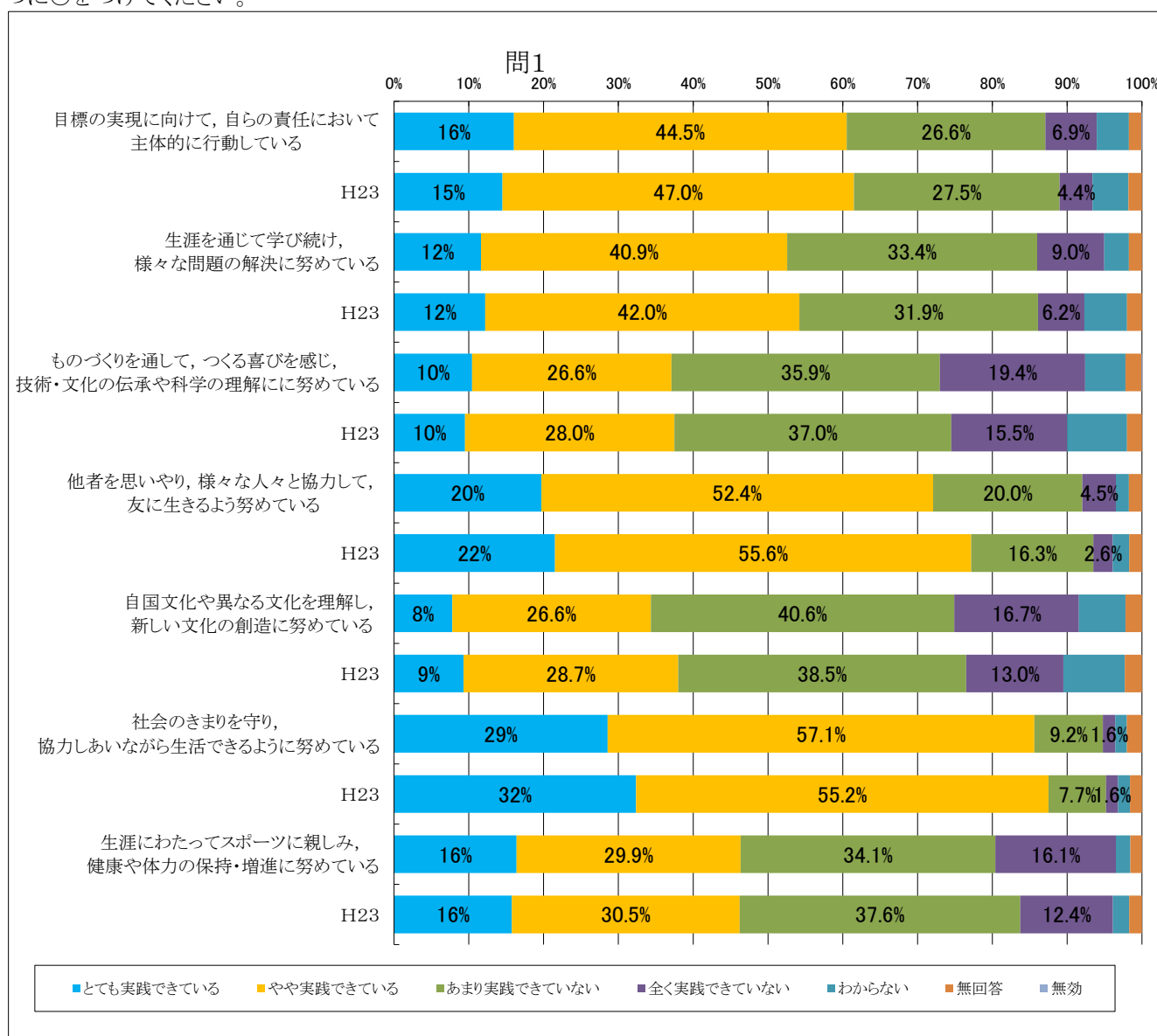


【問1】

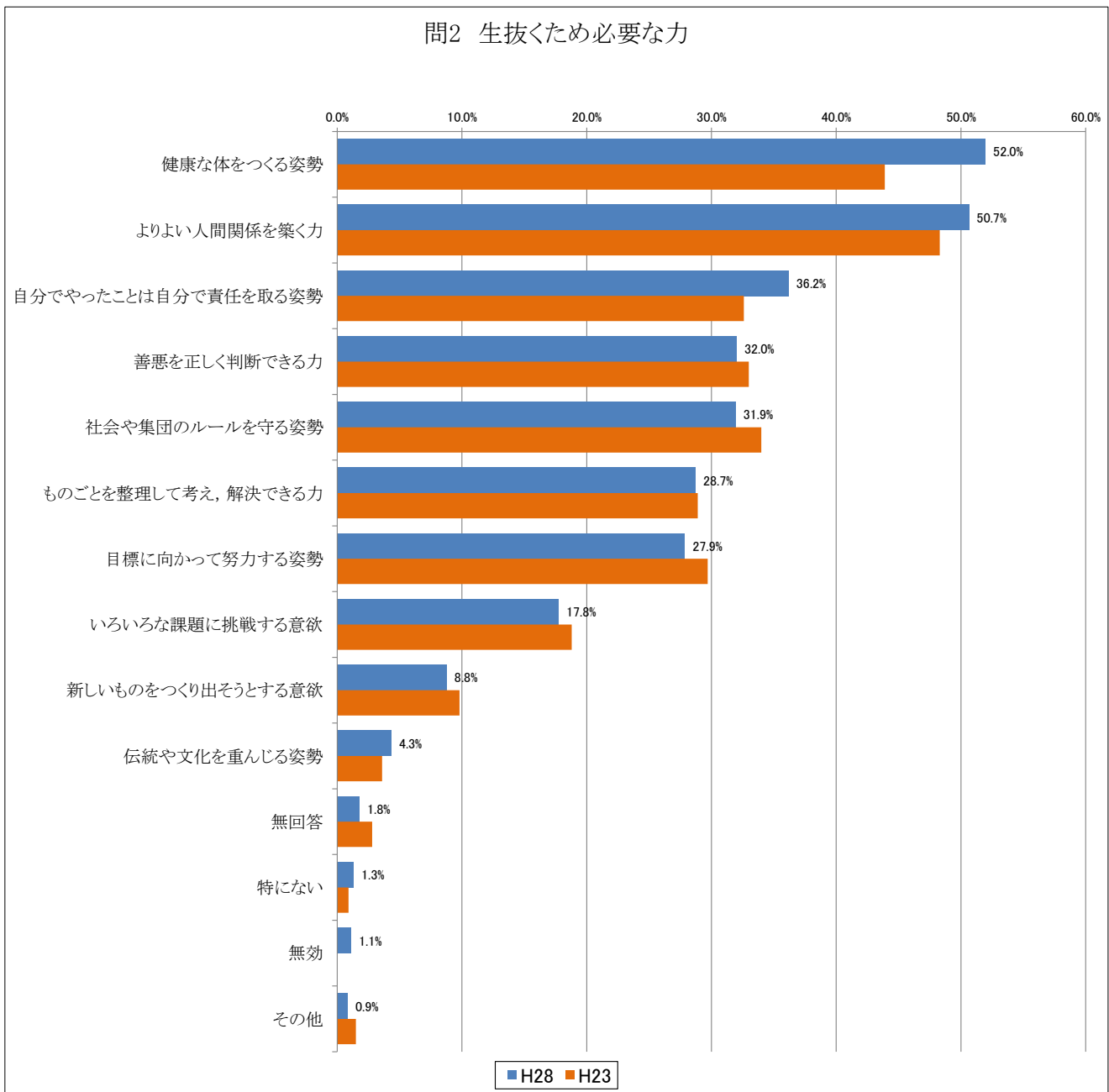
あなたは、次のことが実践できていると思いますか。1～7のそれぞれの項目について、あてはまる数字1つに○をつけてください。



- ・ 全ての項目において、前回とほぼ同様の割合となっている。
- ・ 「社会の決まりを守り、協力しあいながら生活できるように努めている」と答えた人の割合が最も高い。

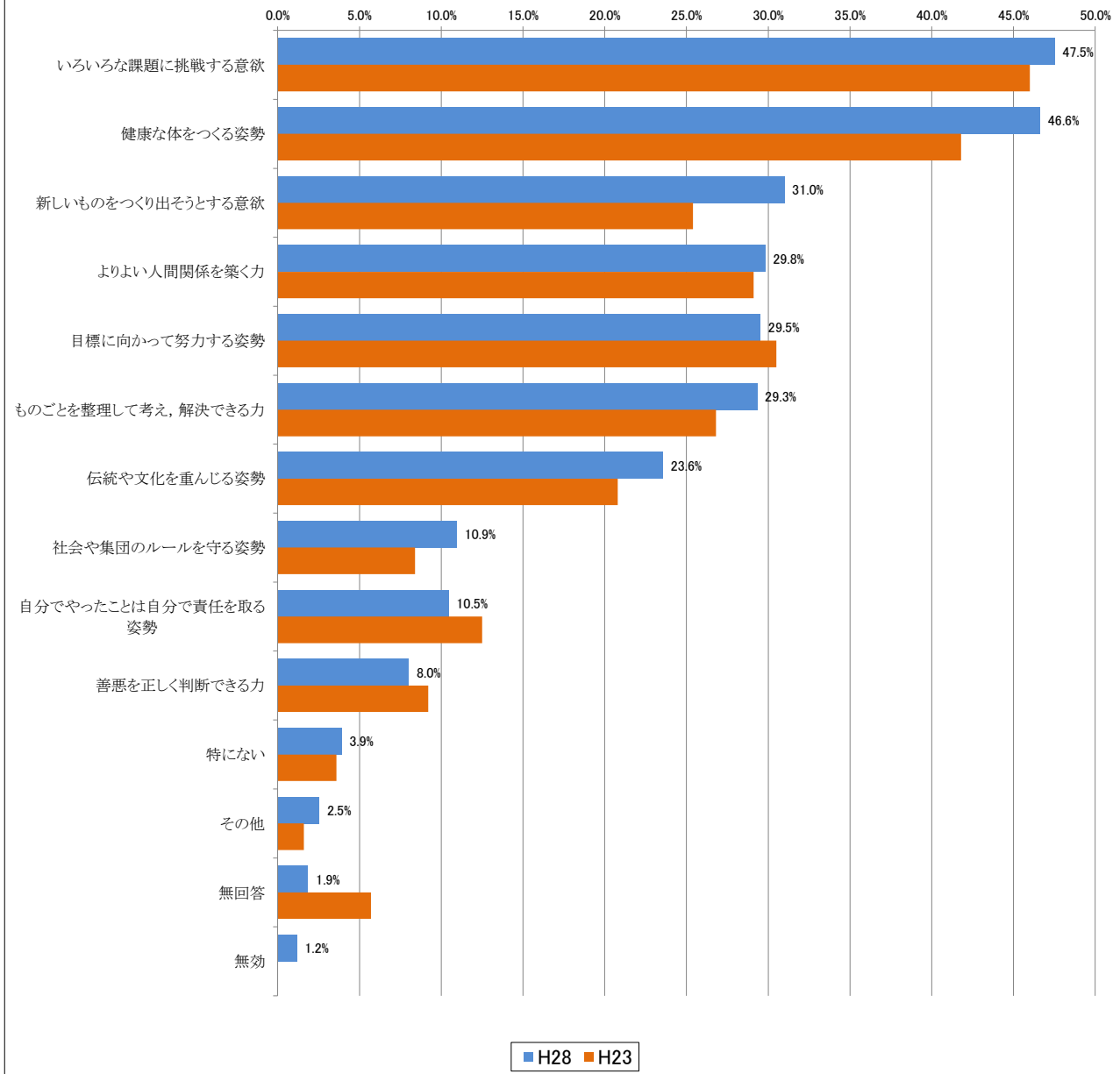
【問2】

これからの社会を生き抜くためには、どのような力が必要だと思いますか。また、あなたが、今後身につけたい力は何ですか。それぞれあてはまる数字を3つまで選んで○をつけてください。



・「健康な体」「よりよい人間力を築く力」が1位、2位であり、前回よりも数字が伸びており、半数以上が必要性を感じている。

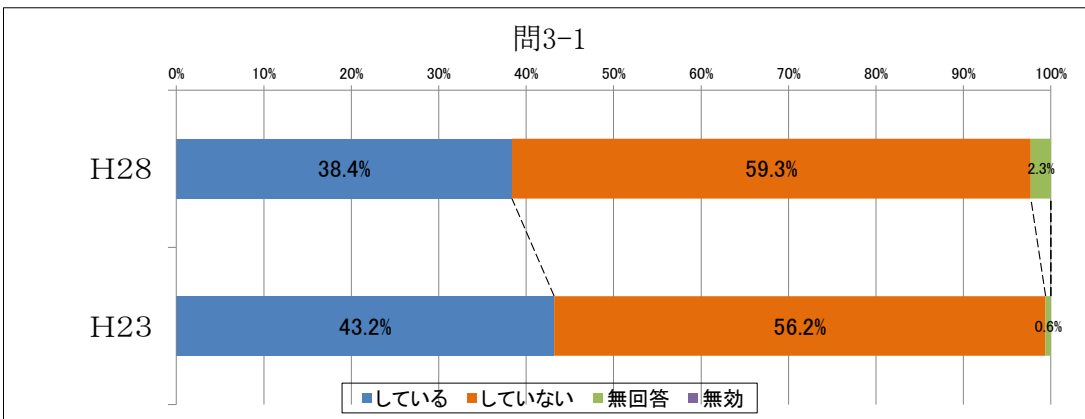
## 問2 今後身につけたい力



- ・ 前回調査同様、「いろいろな課題に挑戦する意欲」が一位となっている。
- ・ 課題や新たなことに取り組む意欲が、今後、重要だと感じている割合が高いことがうかがえる。

【問3-1】

あなたは現在、学習、文化・スポーツ活動をしていますか。あてはまる数字1つに○をつけてください。

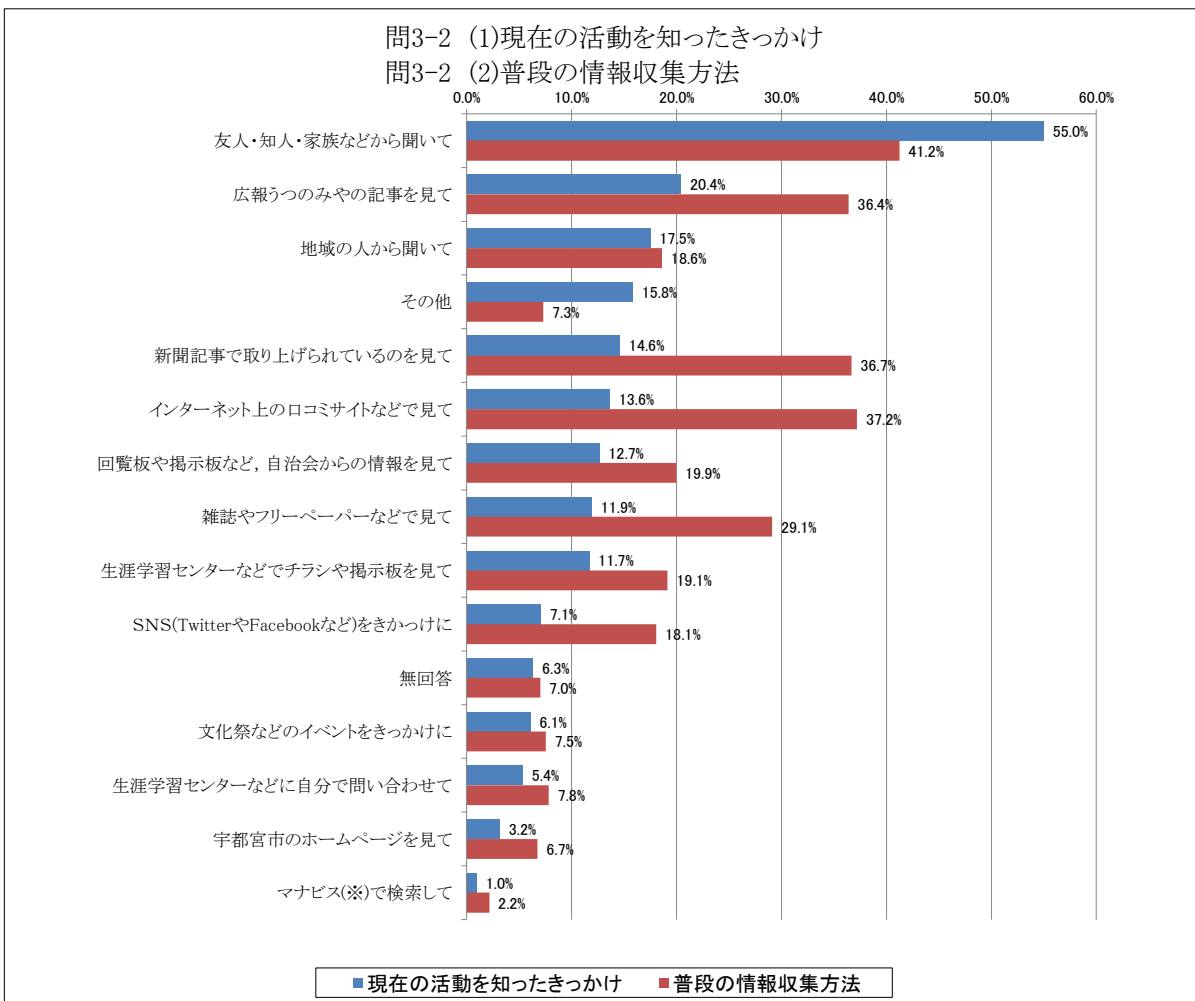


- ・ 前回調査に比べて、活動している人の割合が減少。
- ・ 国の調査においても同様の傾向
  - ⇒ 生涯学習をしたことがある 57.1% → 47.5%
  - 健康・スポーツ 30.4% → 21.0%, 趣味的なもの 25.7% → 18.8%

【問3-2】

問3-1で「学習、文化・スポーツ活動をしている」と答えた方におたずねします。

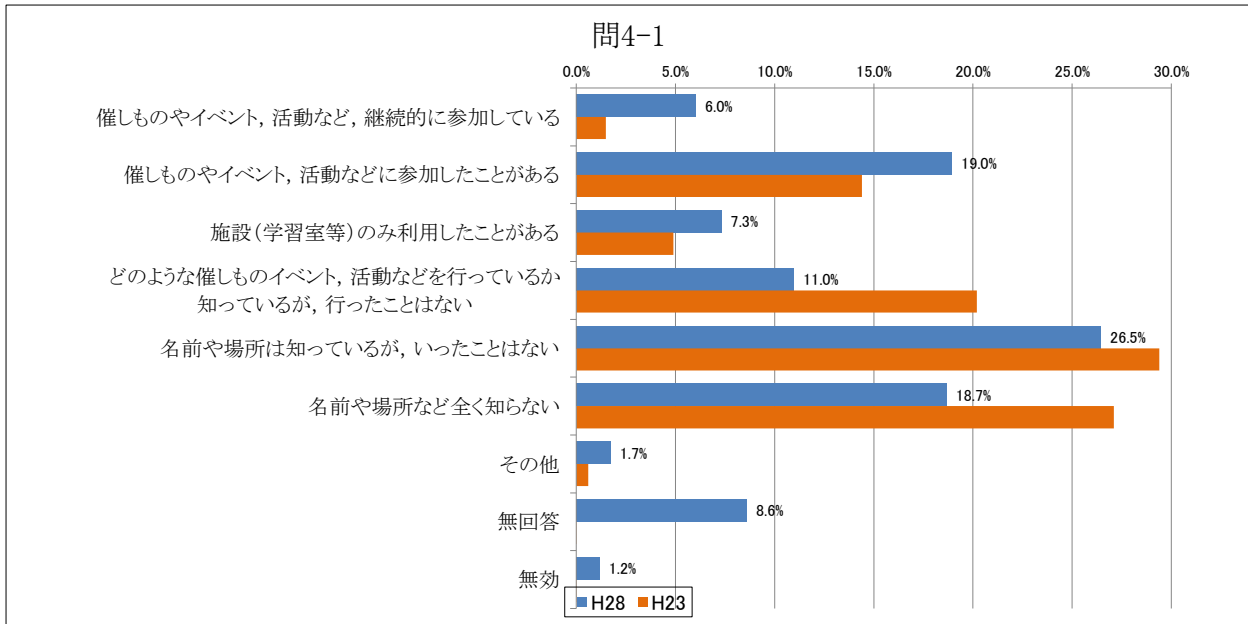
(1)あなたが現在受講している講座や参加しているサークル活動などは、どのような方法で知りましたか。また、(2)あなたは普段どのような方法で学びに関する情報収集をしていますか。あてはまる箇所すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)



- ・ 現在の活動を知ったきっかけは「友人・知人・家族などから聞いて」、「地域の人から聞いて」の割合が高く、学習等の活動につながるためには、身近な人からの誘いが最も有効であることがうかがえる。
- ・ 普段の情報収集方法については、「広報うつのみや」、「新聞記事」、「インターネット」、「雑誌」など、様々な方法で情報収集がされていることが分かる。

【問4-1】

あなたがお住まいの地域の生涯学習センター（地域自治センターや地区市民センター，市民活動センターに併設のところもあります。）について，あなたはどのくらい関わっていますか。あてはまる数字1つに○をつけてください。

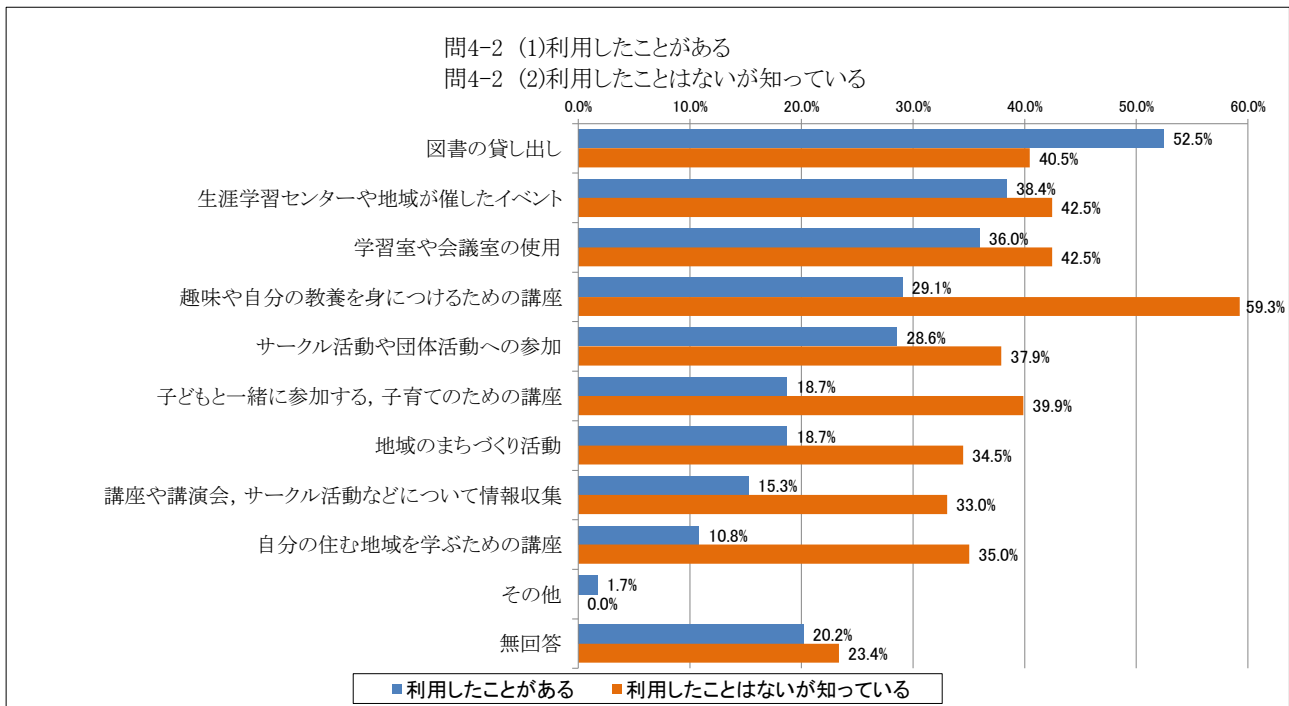


・ イベント参加や施設利用など，生涯学習センターを利用する人の割合は増加（計32.3%）しているが，全体としては3割程度の状況である。

【問4-2】

問4-1で1～4に○をつけた方にお尋ねします。

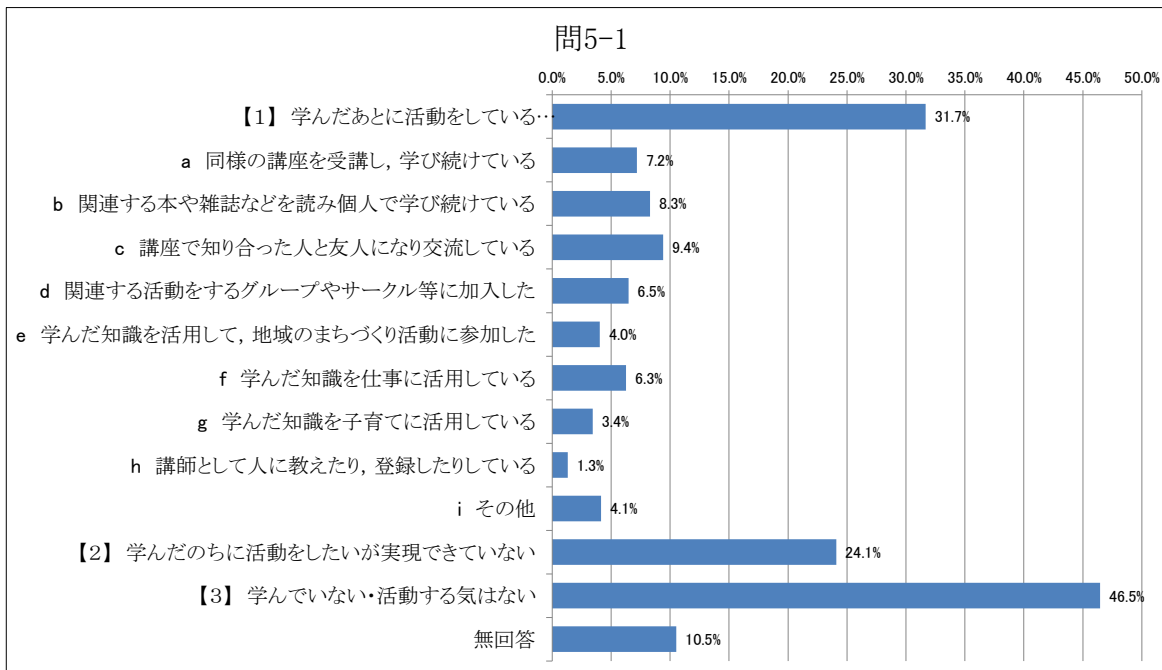
生涯学習センターでは，各種講座やサークルなどへの部屋の貸出，様々な情報提供を行っています。あなたがお住まいの地域の生涯学習センター（地域自治センター，地区市民センターに併設のところもあります。）で実施される講座や利用方法のうち，(1)あなた自身が利用したことがあるものや(2)知っているものについて，あてはまる箇所すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）



- ・ 生涯学習センターの利用については，「図書の貸し出し」が最も高い割合。
- ・ 生涯学習センターで実施している各種講座等を「知っている」人の割合は，前回調査より高くなっている。  
⇒ 前回調査：内容を知らない，全く知らない 56.5%

### 【問5-1】

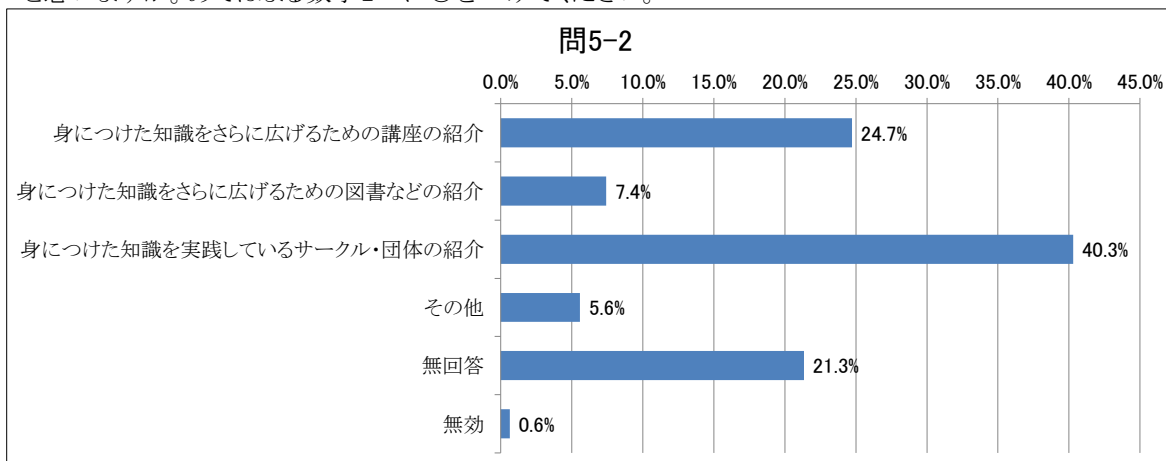
あなたはこれまで生涯学習センターや民間のカルチャースクールなどで学んだことを活かして、何か活動をしていますか。あてはまる数字に○をつけてください。



・学んだあとに活動につなげている人の割合は31.7%、活動を実現できていない人は24.1%であり、学んだ人のうち、約半数程度の人が、その後の活動への意欲があることがうかがえる。

### 【問5-2】

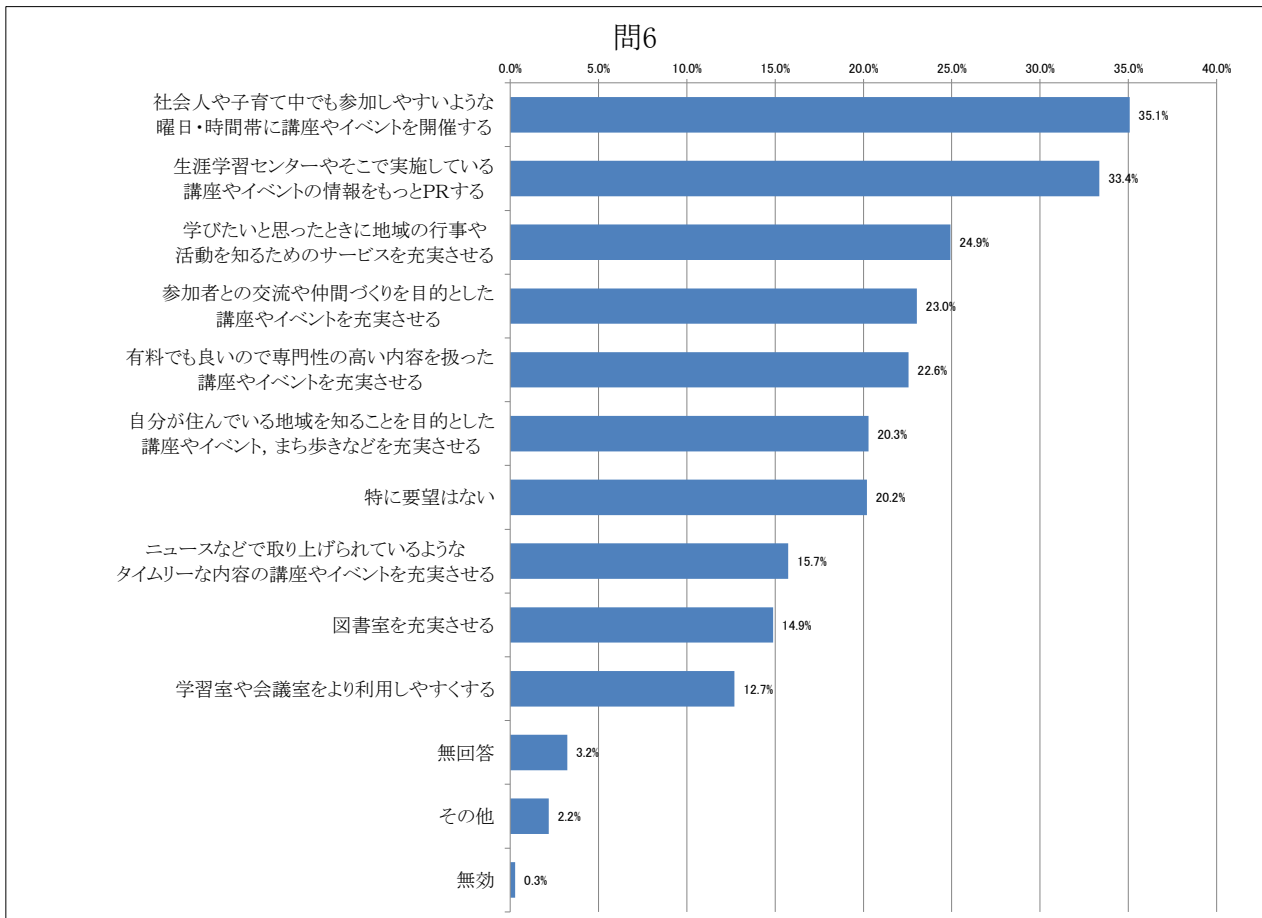
あなたが講座や習い事で学んだ成果をもとに活動するためには、どんなサービスが役立つと思いますか。あてはまる数字1つに○をつけてください。



・学んだ成果を活動につなげるためには、関連するサークルや団体の情報を提供することが有効であることがうかがえる。

【問6】

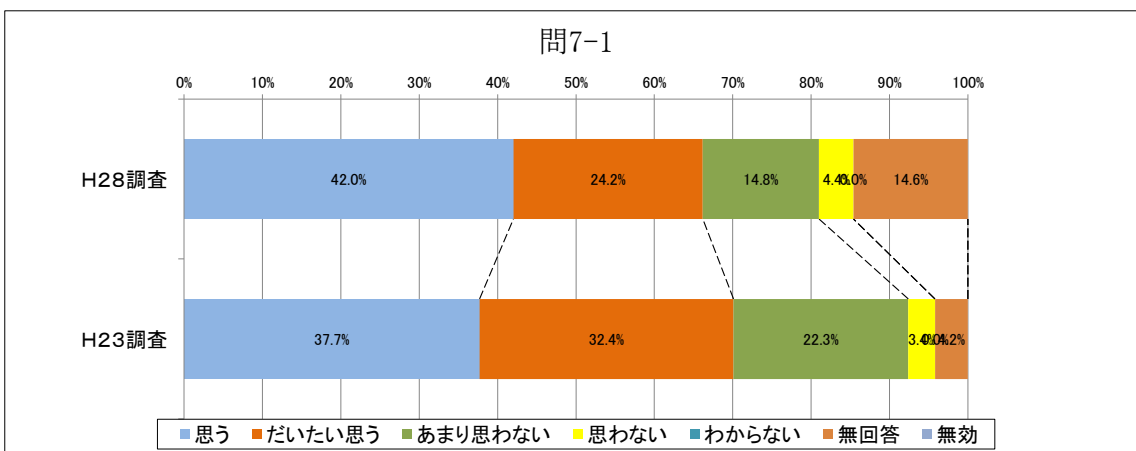
生涯学習センターについての希望や要望はありますか。あなたの考えに近い数字を3つまで選んで○をつけてください。



- ・ 講座に関する曜日や時間帯、情報のPRについての要望が高い割合。

【問7-1】

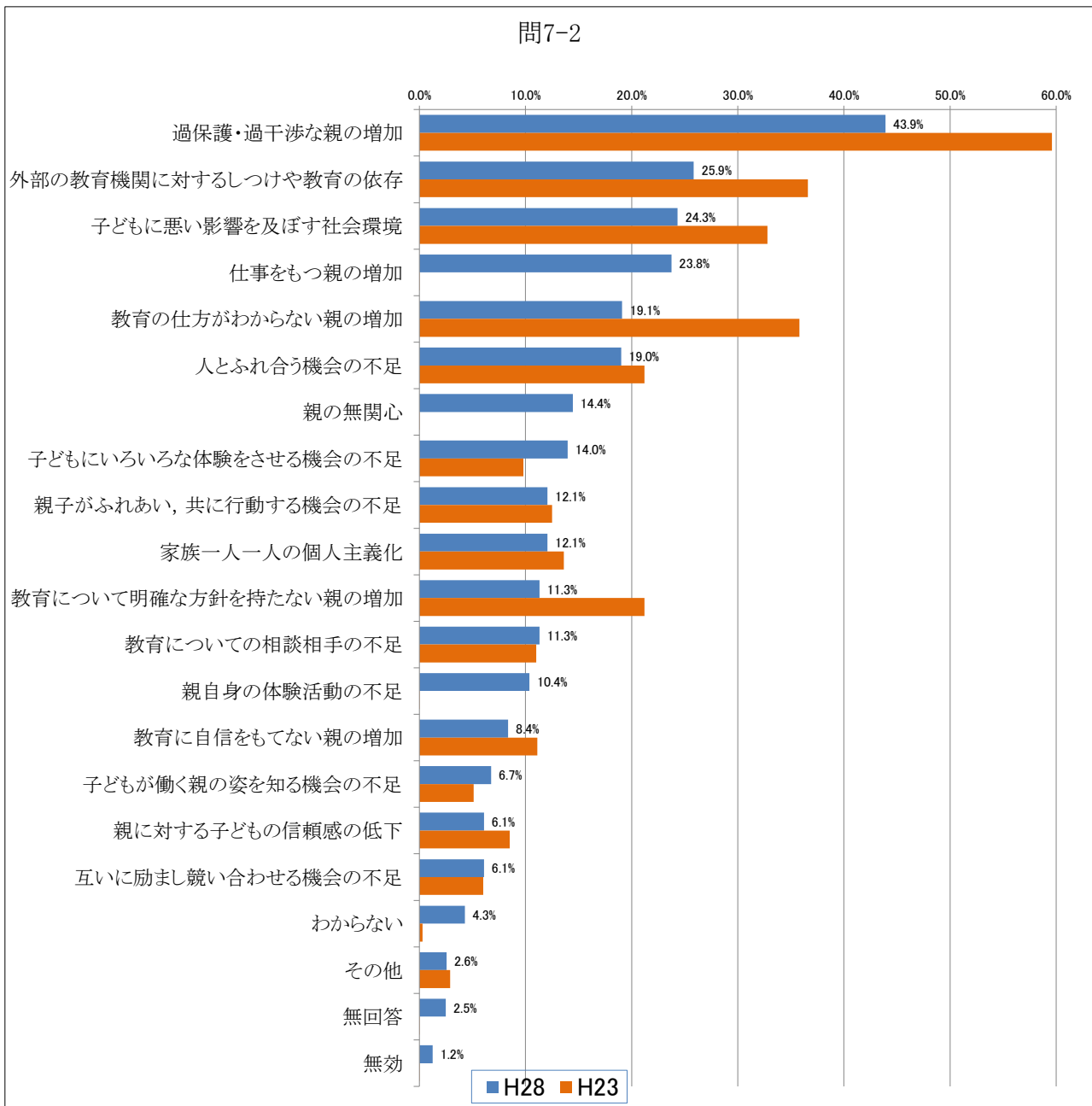
あなたは、現代社会における「家庭の教育力」が低下していると思いますか。あてはまる数字1つに○をつけてください。



- ・ 家庭教育の低下について、「思う」、「だいたい思う」と答えた人の割合が、半数を超えているものの、前回調査より低下している。

【問7-2】

あなたは、現在の家庭教育で特に問題になっていることはどのようなことだと思いますか。  
あなたのお考えに近い数字を3つまで選んで○をつけてください。

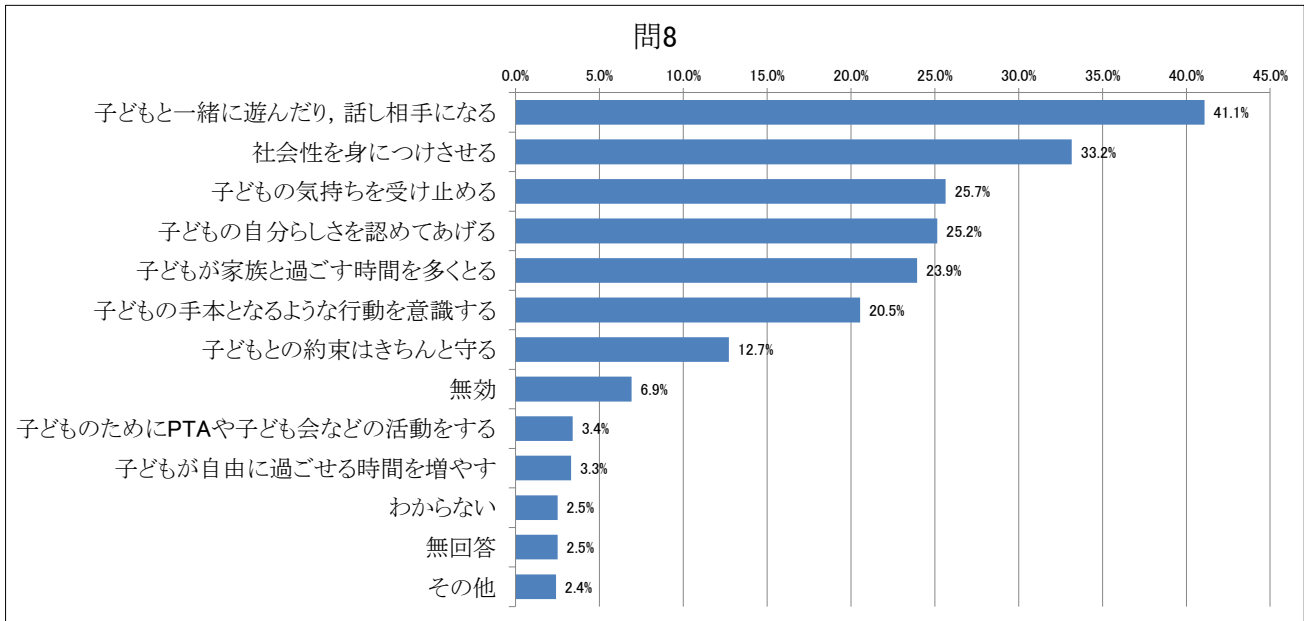


- ・ 前回調査と同様に、「過保護・過干渉な親の増加」が高い割合である。
- ・ 前回調査より、新たな選択肢を設けたため、回答が分散した傾向がうかがえる。



【問8】

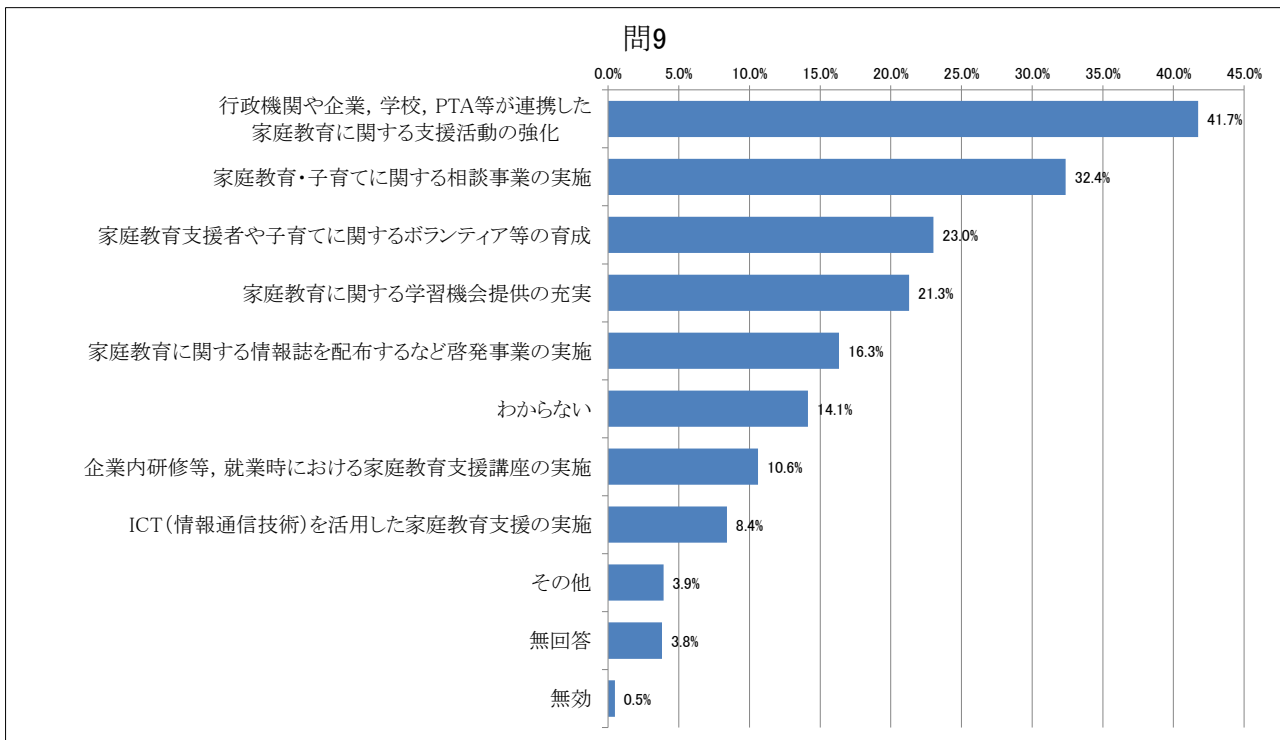
子どもを育く上ぐ親が特に心かけるべきことは何だと思いますか。あなたのお考えに近い数字を2つまで選んで○をつけてください



- ・「子どもと一緒に遊んだり、話し合い相手になる」と感じる人の割合が、41.4%と最も高い割合となっている。
- ・「社会性を身につけさせる」、「子どもの手本となるような行動を意識する」など、モラル向上に関することへの意識の高さがうかがえる。

【問9】

家庭教育を社会全体で支援していくために、今後重点を置いた方がいいものは何だと思いますか。あなたのお考えに近い数字を2つまで選んで○をつけてください。



- ・「行政機関や企業などが連携した家庭教育に関する支援活動の強化」が重要であると考えている人の割合が高く、家庭教育にかかる各団体等の連携に対する期待がうかがえる。